

【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	由布市家庭教育支援チーム (呼称: 由布市(挾間)家庭教育支援チーム「未来クラブ」)
活動開始年度	平成16年度
活動拠点	挾間公民館・はさま未来館
活動範囲	挾間中学校区
活動財源	<input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(学校・家庭・地域の連携協力推進事業) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()
組織体制	<u>10 人名程度</u> (例)子育てサポーター 6人、元教員 3人、民生委員 1人、
具体的な活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後の子ども達の居場所事業 ・PTA 時などの 託児を兼ねた宿題支援と体験活動 ・親子参加型の教室(工作・料理) (地域とのコミュニケーションや学習機会の提供) ・個別相談
活動を通して感じていること (成果、課題など)	<ul style="list-style-type: none"> ・由布市挾間地域では、ここ 10 年で 1,000 人ほど人口が増えている。さらに核家族化が進み、転勤等で地域になじみがない人も増えている為、些細なことを相談できる環境にない人が多い。 ・課題 指導者やスタッフが個別に気が付いたときは対応しているが、ごく少数の対応でしかない。相談しやすい環境が必要である。